

訪問看護
感染予防対策

- ① 出発前および事業所に戻ってきた際の手洗い.
 - ② アルコールによる手指消毒の実施(各ご自宅への訪問時および訪問後、処置など利用者様に接触前後)、訪問時 利用者様も手指消毒を実施していただく.
 - ③ 体温計、パルスオキシメーター、聴診器使用後のアルコール綿での消毒.
血圧計マンシェット部分はアルコール噴霧で消毒.
- ※直接肌に触れる物はその都度消毒、血圧計など直接肌に触れなければ事業所に戻ってから次亜塩素酸水で消毒.
- ④ 訪看携帯電話・タブレットを使用した場合は、事業所に到着後、次亜塩素酸水による機器の消毒を行う.
 - ⑤ 白衣は毎日交換する.
 - ⑥ 吸痰施行時はフェイスシールド+ガウンを着用する.

安形医院 外来看護
感染予防対策(第4版)

標準予防策 マスク着用、1 行動 + 1 手洗い(やむを得ない場合はアルコール消毒で代用)を講じる。

午前の外来終了後に次亜塩素酸水での拭き取り掃除、午後の外来終了後に次亜塩素酸ナトリウム(ミルトン)を使用した拭き取り掃除を行う。キッチンペーパーで手の触れる部分(待合椅子、外来手すり、ドアノブ、職員が触る取手、診察台、処置台など)を午前および午後の外来終了後に拭き取り掃除を行う。午前は次亜塩素酸水を、午後は次亜塩素酸ナトリウム(ミルトン)を使用する。

※ミルトン使用後は水拭きを行う。

※次亜塩素酸は繰り返し使えるキッチンペーパー(グレー)を、水拭きには(白)を1日1枚使用する。

<内視鏡検査>

- ① プラスチックグローブを1件ごとに交換(直接介助、記録係ともに)。
- ② ガウンは1日1枚の交換(直接介助、記録係ともに)。
- ③ フェイスシールドは使用後に次亜塩素酸水で消毒、汚染が目立つようなら交換する。
(大腸カメラ時はフェイスシールドを着用しなくても良い)
- ④ 毎回手洗いを行う。
- ⑤ 胃カメラ時、吸引装置を使用(吸引力レベル スイッチ値→経口:3、経鼻:2に設定)する。

<隔離室>

- ① 患者様を隔離室にご案内する前に、換気扇3ヶ所のスイッチを入れる。
- ② 患者様が退室後10分経過したら、窓を開放し拭き取り掃除を行う。
- ③ 掃除終了後に窓を閉め、1時間経過してから換気扇のスイッチを切る。